

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	6-1-6-1
事務事業名 戸籍管理事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	市民課
	一般	01-020301002	細々目名	係等名	市民窓口係
政策体系	基本目標	6	その他		
	施策	1	その他		
	基本事業名	6	窓口サービスの充実		

事業概要 実施内容	戸籍法に規定されている各種届出の受理				
根拠法令等	戸籍法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	510,946 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	25,000 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	535,946 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		住民又は本宮に本籍のある人	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	戸籍法に規定されている各種届出の受理、戸籍記載、戸籍謄抄本等の作成	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称 式	本籍数 戸
		指標 (2) 名称 式	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	戸籍に関する法定受託事務の遂行	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称 式	各種届出書の受理件数 件
		指標 (2) 名称 式	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
戸籍に関する法定受託事務の遂行により、記録の正確性向上、永久保存資料の適正管理に結びついている			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	戸			13859	13900	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	件			1515	1600	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			536	536
		事業費計 (A)	千円			536	536
	職員数	人			1	1	
	人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			8,373	8,373	
総事業費 (A+B)		千円			8,909	8,909	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
平成19年1月の合併により斎場の関係で死亡届出等が本庁に集中し、また本庁でしか戸籍の記載をしないため、窓口がいつも多忙である。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
届出書を提出して、すぐに戸籍を請求されるが、届出書の審査、記載、決裁などの一連の手続きをしないと、訂正などがあり住民に迷惑をかけることになるので即作成はできないと返答している。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
記録の正確性向上により、窓口サービスの充実に結びつく	戸籍法により戸籍事務管掌者は市区町村長と定められており、身分関係を公証するという事務の性格上、市の責務である	対象・意図は妥当性である
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
記録の正確性向上をめざし各種研修会に積極的に参加する	法定受託事務である	法の規定により統合できない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
法改正による図書の追録代と戸籍届出書の郵送代のため削減の余地はない	旧白沢分の事務量が4割増加になっているので削減の余地なし	法定受託事務であるので受益者負担の余地なし

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	混迷する社会の情勢により、戸籍の各種届出が、複雑になり対応に苦慮している																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
戸籍法の改正やわかりづらい涉外戸籍の届出、長年の経験を要する養子縁組、裁判離婚などは、職場研修で習得するようにする																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
毎日窓口に来庁する市民が多くあり、その窓口対応だけで時間がなくなっている状態なので人員を増員する。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						